広報かじき

№351 昭和59年1月号

発行 加治木町
編集 総務課

あけまして おめでとうございます

今年は十二支の〝一番手〟ネズミの年です。

南極など一部の地域を除き、地球上に広く分布、生息するネズミは、その種類約千八百にも及ぶといわれています。

今年の流行色は、明るい灰味をもった色とか。

ネズミ年が明るい良い年でありますように。

初日の出（高岡から）

◈人口23,065（＋21） 男10,891（＋14） 女12,174（＋7） 世帯数 7,784（＋19） 58.12.1現在（ ）前月比

新年のごあいさつ

一九八四年を迎えて

加治木町長　東　國　雄

町民の皆様、明けましておめでとうございます。

ご家族おそろいで、希望に満ちた輝かしい新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

昨年は、町政に対し、深いご理解とご協力をいただき心から感謝申し上げます。

さて、昭和五十八年を顧みますと、国内外の社会経済情勢は、依然として厳しいものがあり、国・地方公共団体ともに、財政再建及び健全財政の確立が、最も重要な課題となっております。

国においては、臨時行政調査会の答申を受けて、行財政全般にわたって行政改革を推進するなど、努力が払われた年でありました。

こうした情勢のなかにあって、本町では、総合振興計画が指標する「市民生活が躍動する文化的な居住都市」の建設をめざして、厳しい社会経済情勢に適切に対応しながら、都市計画街路をはじめ、町道、公園などの都市基盤の整備、給食センターの建設などの教育環境の整備、農林漁業や商工業の振興、福祉増進のための諸施策などに出来る限りの努力をいたし、大きな成果を上げることができました。これは、ひとえに町民の皆様のご支援とご協力のたまものであり、誠に感謝に堪えません。

ここに迎える新しい年は、新設の加治木小学校の建設をはじめ、町民生活の基盤となる生活環境の整備、農林水産業、商工業の振興、社会福祉、保健衛生の充実、教育文化の振興など、重要で緊急に実現を図らねばならない課題が山積しております。

ご案内のとおり、町財政においては、現在の経済基調、町税の大幅な増収は望めず、また、国・県の方策として地方交付税や補助金の増額も困難な状況にあります。

このため、従来にもまして創意工夫を重ねて、町政運営に対処してゆくことが必要だといえます。

特に経常経費の節減はもとより行政効果の見直しなど、財政運営の合理化、適正化を図り、町民福祉の向上、安定を図るため最大限の努力をいたしますので、皆様のご理解とご支援をお願い申し上げます。

最後に、皆様のますますの御健勝とご多幸を心から祈念し、新年のごあいさつといたします。

迎春

町議会議長　下　猶　篤　男

町民の皆さん、明けましておめでとうございます。

輝かしい昭和五十九年の新春を迎え、年頭にあたりまして皆さんのご健勝を、心からお祝い申しあげます。

町議会も、昨年五月の議員構成によりまして、新しい体制のもと議員一同「住みよい、豊かな加治木町」建設のため、一丸となり努力を重ねて参っております。

さて、過ぎ去った昭和五十八年を顧みますと、天候に恵まれ大きな災害もなく無事越年出来ましたことは、誠に喜びにたえません。

しかしながら、国内外を問わず政治経済情勢は激動し、幾多の問題を残した年だったと思います。

町といたしましてもこの一年間厳しい財政事情の中で、住みよい豊かな居住都市をめざして、道路街路、都市排水、教育施設の整備、農林商工漁業の振興、福祉増進のための諸施策など出来得る限りの努力を重ねて参り、それなりに実績をあげ得たと評価いたしております。

ここに新しい年を迎え、町といたしても実施しなければならない事業として新設小学校の建設、下水道事業、都市計画、道路改良、国道十号線バイパスの早期着工、ほ場整備などがあげられますが、いずれにしても多額の予算が必要であり、住民のかたがたのご協力なくしては絶対出来得ないことであります。これら事業の推進については、国・県の強力な援助がなければ不可能であります。しかしながら国が実施いたします行財政改革によります国の予算も、誠に厳しいものがありますが、地方財政に及ぼす影響について憂慮いたしているところであります。

議会といたしましては、これらの問題解決のため国・県に対しその実現のための予算獲得に一層の運動を展開し、実現に努力を重ねて参る所存であります。

また町民の代表として議決機関の機能を最大限に発揮しつつ、町民皆様のご期待にそうよう努めて参ります。

どうか本年もより一層のご支援ご協力をお願い申しあげ、昭和五十九年が皆様にとりましても幸せな年でありますようお祈り申しあげまして新年のごあいさつといたします。

僕の初夢・私の初夢

十二歳の小学生四人に、「今年の夢」などを話してもらいました。

あなたもお子さんと話してみませんか。

(1)小学校名・名前（学年）
(2)得意なもの
(3)不得意なもの
(4)昨年中の出来事で、印象に残っていることは？
(5)今年の初夢は？
(6)将来、何になりたい？
(7)お父さん、お母さんへ一言
(8)お年玉の予想は？
(9)お年玉は、何に使うの？
※編集者から〝チョット一言〟

犬童美幸さん

(1)竜門小学校・犬童美幸（六年）
(2)体育が好きです。バレーやバスケットのような球技が好き。
(3)算数と社会がチョット。
図形とか、地理は難しい。
(4)修学旅行で宮崎に行きました。
青島は海がきれいだった。
子供の国で、急流すべりに乗ったの。ボートが八十度ぐらいの坂をすべって、水の中に飛び込むの。とてもこわくて、目をつぶっていました。でも楽しかったヨ。
(5)中学生になって、テニス部に入った夢。
本当はバスケット部に入りたいけど、背が足りないから…。
ソロバンの一級に合格した夢。
(6)薬剤士になりたい。
(7)きびしいお父さん、良い事をした時は、スッゴく褒めてくれるお母さん。
お父さん、少しお酒を減らしてネ。
(9)一万二、三千円は欲しい。
(10)ゲームや洋服が買いたいから。
※去年の反省として、「少し成績が…。努力はしたんだけど。」と話す美幸さん。今年は中学でがんばってネ。

遠矢香織さん

(1)永原小学校・遠矢香織（五年）
(2)体育が好きです。
(3)家庭が難しい。縫い物やミシンの名前が覚えられないから…。
音楽は、テストが多いから…。
(4)十月に行われた町内小学校陸上記録会の走り幅とびで、三メートル九十を跳んで新記録を作ったこと。
音楽会や、陸上を通じて友達がたくさんできました。
(5)児童会の役員になった夢。
会長でなくても、何でもいい。そうでなければ、絵がうまくなってコンクールに入選した夢。
(6)先生か、動物のいる所で働きたい。
(7)おもしろいお父さん、悪い事をすると厳しくしかるお母さん。もっと相談に乗って欲しい。いつも、いつの間にか冗談で終ってしまうから。
(8)二万円ぐらいかな？
(9)買って良かったと思うものを買いたい。本とか…。
残りは貯金します。
※「持久走が好き」と言う香織さん。練習を積んで、もっともっと実力をつけ、すばらしい記録が生まれることを期待しています。

鳥飼姶貴くん

(1)錦江小学校・鳥飼姶貴（六年）
(2)理科が好きです。
スポーツは、野球が好きで、錦江野球スポーツ少年団に去年から入りました。でもポジションはまだ…。
(3)家庭が苦手。裁縫や料理がうまくできないから。
(4)最後の運動会で、吹奏楽部としてトランペットを吹いた事。楽しかった。町の音楽会にも出ました。
(5)中学生になって、ブラスバンド部に入り、文化センターでトランペットを吹いている夢。
みんな僕らの演奏にウットリ。
(6)フリーのカメラマンになって、世界中を回り写真を撮りたいな。

塩満美穂子さん

(1)柁城小学校・塩満美穂子（五年）
(2)算数が好き。水泳も好き。あと国語とか…。
(3)理科は苦手です。
(4)福山孝一先生のクラスになったことかな？みんなと友達になり、雰囲気もスッゴクいい。
それと絵が入選したこと。
(5)先生のかわりに授業をしている夢。
生徒は、クラスのみんなかな？
(6)先生になりたい。
子どもを困らせないように、宿題はあまり出さない。
(7)頼りがいのあるお父さん。やさしい、とてもいいお母さん。
時々始まる口げんかは、うるさいのでやめて欲しい。
(8)二万円ぐらいは欲しいなァ。
(9)貯金。将来家を建てたり、車を買う時のために蓄えておきます。
少しは残して、洋服なども買いたいなァ。
※「一番好きな所で写真を」と言ったら、「クラスで」と答えるほど。友達に冷やかされながら、美穂子さん〝はいポーズ〟。
今年は最上級生。がんばってネ。

(7)厳しいお父さん。良い事をすると褒めてくれるにぎやかなお母さん。いつまでも長生きして…。
(8)目標は一万五千円ぐらい。
お父さんは二千円ぐらいくれるかなァ。
(9)少し使って、残りは中学生になってからトランペットを買うため貯金します。
※修学旅行で「〝マクラ投げ〟が出来なかった、残念。」と話す姶貴君。中学生になったらぜひ…。

給食センター建設事業などが

≫一般会計≪

57年度決算まとまる

昭和五十七年度の一般会計と国民健康保険、水道事業などの特別会計の各決算は、十月二十四日、第三回定例町議会で認定されました。概要についてお知らせします。

一般会計の決算をみると、五十六年度に比べ公債費が増加しており、引き続き健全財政確立に向けて一層の努力が必要と思われます。

給食センター

三千九百六十一万四千円を繰り越す

一般会計の決算額は、歳入四十一億八千四百十八万五千円（五十六年度・四十三億二千三百七十八万六千円）、歳出四十一億四百五十七万一千円（五十六年度・四十二億八千十四万四千円）となり、この差し引き額七千九百六十一万四千円のうち、四千万円を決算積立金として、財政調整基金に繰り入れたため、その残額の三千九百六十一万四千円（五十六年度・二千十一万二千円）が、昭和五十八年度財源として繰り越されたことになります。

自主財源は四十一・八パーセント

歳入の内訳は、自主財源（町独自の財源）が十七億四千七百七十三万八千円（四十一・八パーセント）、依存財源（国や県からの財源）が二十四億三千六百四十四万七千円（五十八・二パーセント）となっています。

自主財源のうち主なものは、町税十一億六千六十五万八千円、諸収入三億一千六百八十六万八千円、使用料及び手数料七千五百四十三万八千円、財産収入五千六百八十九万円などとなっています。

▽昭和57年度　歳入　41億8,418万５千円

▽昭和57年度　歳出（性質別）
41億457万１千円

地方交付税は十億八百八十一万一千円

依存財源の内訳は、地方交付税が十億八百八十一万一千円、国庫支出金六億五千一百八十九万二千円、町債（町の借金）四億二百七十万円、県支出金二億六千八百七十五万一千円などであり、町税（二十七・七パーセント）、地方交付税（二十四・一パーセント）、国庫支出金（十五・六パーセント）、町債（九・六パーセント）が歳入の大きな割合を占めています。

一人当り税負担は五万二千六百六十六円

五十七年度の町税負担額は、一世帯当り十五万六千三百十七円、一人当り五万二千六百六十六円となっています。

三十六・二パーセントが投資的経費に

歳出の内訳を〝性質別〟に分けてみると、普通建設事業費や災害復旧費などの投資的経費が十四億八千七百九十二万三千円で、三十六・二パーセントを占めており、人件費などの義務的経費が十五億四千七百六十一万二千円、物件費などのその他の経費が十億六千九百三万六千円となっています。

また、〝目的別〟に分けてみると民生費が七億六千七百七十七万三千円（十八・七パーセント）、土木費七億六千五百五十万九千円（十八・六パーセント）、教育費六億四千三十六万四千円（十五・六パーセント）、総務費五億五千三百九十八万八千円（十三・五パーセント）、公債費二億八千六百四十五万九千円（七パーセント）の順となっています。

給食センターなどの建設事業を実施

昭和五十七年度中に実施した主な建設事業は次のとおりです。

▽給食センター建設事業一億七千六百三十一万二千円▽仮屋馬場通線二億二千二百万円▽臨時地方道整備事業一億四十万円▽町道整備事業（小山田線ほか三線）九千三百四十万円▽木田本通線七千二百万円▽中学校武道館建設事業五千四百七十一万五千円▽九州電力跡地購入費四千九百万円▽農業基盤整備事業四千四十万円▽臨時河川等整備事業三千五百七十万円▽庁舎渡り廊下工事三千四百三十三万五千円▽公園整備事業（実窓寺）二千四百万円▽温泉泉源掘削工事二千二百二十万一千円▽庁舎駐車場舗装工事一千九百七十八万二千円▽農道整備事業（内畑地区ほか一地区）一千五百七十万円など。

▽昭和57年度　歳出（目的別）

家族みんなで話し合いませんか　ことし一年の交通安全

全国に四千二百八十万台――と言っても電話やテレビの話ではありません。これは、昭和五十七年末現在のわが国の自動車保有台数です。

この数字からも分かるとおり、車はわたしたちの〝足〟として欠くことのできないものですが、その一方では交通事故による悲劇が依然として後を断ちません。

いたましい交通事故をなくす――そのために、信号機を増やしたり道路の幅を広くするといった環境の整備が行われています。しかし、それにも増して大切なのは、「事故に遭わない、起こさない」といった自覚を、わたしたち一人一人が持つことではないでしょうか。

一年の計は元旦にあり、といわれます。みなさんの家庭で、ドライバー、歩行者、自転車の利用者など、それぞれの立場にある家族が交通安全について話し合い、注意し合って、この一年を事故のない幸せな年にしてください。

普及率は九十九・七パーセントに

五十七年度 水道事業決算

本町の水道事業は創設以来四回にわたって拡張工事を実施し、水需要の増加に対処しています。

五十七年度の給水実績は、給水人口二万七百二十五人、年間給水量二百二十七万四千二百二十㎥で一日平均六千二百三十一㎥、一日最大給水量九千六百五十㎥となり、給水区域内の普及率は九十九・七パーセントとなりました。

また、改良工事では、中央管理場及び木田ポンプ場に浄水処理施設事業(九千五百七十五万四千円)を実施し、配水管布設工事では、仮屋町配水支管他三件(五百九十五万一千円)を実施しています。

収益的収入(事業収益)は、一億九千九百四十万四千円、収益的支出(事業費用)は、二億三千五百二十万七千円となり、損益勘定では三千五百八十万三千円の純損失となりました。

水道課・水質試験室

△水道事業収益 199,404千円

水道事業費用 253,207千円△

タコあげは電線のないところで

タコあげのシーズンです。お父さま、お母さまへお願い。電線の近くでは、タコを絶対あげないように、お子様へご注意ください。

毎年九州では、約二千個もの タコが電線にひっかかっています。

もしタコが電線にかかったら危険ですから自分でとらずに、最寄りの九州電力営業所へご連絡ください。

○電柱にのぼって取るのはやめましょう。

○電線を竹ざおなどでつつくのは大変危険です。

そのために停電して、近所の皆さんに大変迷惑をかけることがあります。

ゲートボールなどで ふれ合いの輪を

町の「老人と子供のふれ合い事業モデル地区」（七地区）と「青少年自立自興運動モデル地区」（二地区）の九地区の子供からお年寄りまで約二百人が、十二月十一日町役場グラウンドで、ゲートゴルフやゲートボールでふれ合いの輪を広げました。

これは、町教育委員会、福祉協議会、老人クラブ連合会、子ども会育成連絡協議会の四団体が指定しているモデル地区どおしの交流を図り、今後の活動をさらに推進しようと開催したもので各種目に熱戦が展開されました。

結果は次のとおりです。

▽ゲートゴルフ…①高井田②弥勒③辺川④西別府⑤竜門東元⑥垂ノ口⑦錦江三⑧向江町⑨柳田

▽ゲートボール…①竜門東元B②錦江三A③弥勒A

気ばかりあせって（ゲートゴルフ）

初めて試合を

20周年記念剣道大会を

町剣道スポーツ少年団

町剣道スポーツ少年団（下猶篤男後援会長）は、今年団結成二十周年を迎えましたが、これを記念して十二月十一日、錦江小学校体育館で剣道大会を開催しました。

団は現在、小学生二十八人、中学生十七人、指導者四人で構成されており、指導者のうち馬場忠彦さんは、結成時から二十年間指導にあたられています。

団員の中には、県や全国の大会で活躍している生徒も多く、四十九年には県の優秀少年団体として表彰を受けています。

当日は、一度も竹刀を握った事のないという父兄同士の対戦や、父と子の交流試合も行われ、集まった父兄などから、盛んな拍手がおくられていました。

馬場さんは、「剣道の技だけでなくしつけや規律も厳しく指導している。これからも青少年の健全育成のため努力したい。」と話されました。

曽木隆輝杯は 川畑正一さんが

加治木テニスクラブ大会

加治木テニスクラブが主催する大会が十月二十二、二十三日の両日町営コートで行われ、町内外から十七人が参加し、熱戦が展開されました。

曽木隆輝杯を争う男子の部では加治木高校教員の川畑正一さんが優勝。また、女子の部では、加治木クラブの有馬恵子さんが優勝し松田建設社長杯を獲得しました。

結果は次のとおりです。

▽曽木隆輝杯（男子の部）
優勝…川畑正一、二位…阿多勝紘
三位…岩下達郎

▽松田建設社長杯（女子の部）
優勝…有馬恵子、二位…鵜木由加利、三位…林祥子

郷土史探訪 7 宝現神社

宝現神社は、隈姫神社ともいい、上木田にあり祭神は島津義弘の夫人「隈姫」が祭ってあります。

隈姫は、球磨御前とも言われ人吉相良家の出で、島津義弘に嫁いだのですが、義弘が飯野にいた時に相良家は島津家にそむいて、そのため義弘は隈姫を離別しました。

その後の隈姫については、諸説がありますが、その中で隈姫を悲劇のヒロインにした話を紹介しましょう。

離別された隈姫は、山田村辺川（隈姫の御化粧田があった。現在は加治木町）に移り、川の深みに入って一七日、腕に香をたき、夫・義弘のもとへ戻れるように祈りました。しかし、その願いも果たせぬままに水中に倒れて亡くなりました。

その後、島津家にいろいろとたたりがあったので、義弘は隈姫の霊を慰めるために寺社を建て供養しました。

義弘公が加治木に移ってからも、現在地に社殿と寺（宝現寺）を建立しました。

隈姫神社の西側の崖に髢滝といういわれのありそうな地名が残っていますが、隈姫の女中衆が主人が亡くなったのを知ってこの滝に来て身を投げ、隈姫に殉死しましたが、この時女中衆の髪がとけて、その髢（添え髪）が滝のふじづるにかかった、ということでこの滝にこの名がつけられたという言い伝えがあります。

ともあれ、戦国の女性の悲話を伝える神社として宝現神社は特に女性の信仰を集めており、参拝者が絶えないということです。

現在、例祭は三月十七日、六月十七日、十一月十七日に行われています。

（林　力夫）

※次回は「文之和尚」を取りあげます。

構造改善事業をすすめ 活力ある村づくりを

農業祭

農産物の自由化や生産資材の高騰など、農業を取りまく厳しい諸情勢を乗り越え、農業構造改善事業をすすめ、活力ある村づくりを図ろうと、第五回農業祭が十一月二十七日、町営体育館及び役場グラウンドで開催され、多くの人でにぎわいました。

体育館で行われた式典では、農林業振興部門など三つの部門で活躍された方の表彰や、迫下の米沢清美農業構造改善推進員の「迫地区での構造改善事業」の取り組みや成果についての体験発表などがあり、参加者は熱心に聞き入っていました。

また、グラウンドでは、大根や鶏卵などの青空市場や、牛・豚の体重当てなどが行われました。

呼び物の鶏のつかみ取り大会では、三百羽の鶏に二倍以上の人が参加。あっという間に終了する盛況ぶりでした。

表彰を受けられたかたがたは、次のとおりです。

▽農林業振興部門　市来政美（萩原）　下楠薗正昭（楠園）

▽畜産部門　犬童豊（川内）

▽生活改善部門　富永ヒサエ（長谷）

贈られた大樟

にぎわった農業祭

町木「樟」を役場庭に 町老連が寄贈

役場グラウンドの東側一角に、町木の「樟」が植えられました。

これは、町老人クラブ連合会（稲田進会長）が、町制七十周年にあたり、"樟"が町木に制定されたことを記念して、「加治木風土記」の売り上げ金の中から拠出して、大樟を寄贈されたものです。

青少年の豊かな心を育てよう ⑨

他人を思いやる心

団体活動は社会参加の第一歩

わがままのきかない厳しい上下関係、一方では幼い者へのいたわり……団体生活の仕組みやしきたりを身をもって知ることによって、社会性や責任感が養われ、将来、社会参加をスムーズにさせることにもつながるのです。

周りの大人も、育成者や指導者として青少年の団体活動に参加し、家庭や学校と連携を取り合って活動を盛り上げていきましょう。

学校以外の場での団体活動は社会性や責任感を養うよい機会です。地域を単位とする子供会や各種の奉仕団体などには、進んで参加させるようにしましょう。

小学生、中学生、高校生と年代の異なる青少年が参加している団体では、家庭や学校での生活とはまた違った体験が得られます。

地域に根ざした青少年の団体活動のために

- 団体活動の紹介パンフレット、加入の手引きなどを作成して配布する
- 未加入の青少年を対象にした野外活動や文化活動を開催する
- PTA活動や婦人会の活動との連携を図る
- 公民館やスポーツ施設の所在地、利用方法、活動ぶりなどをPRする

加治木猟友会が望岳園を慰問

今年も、加治木猟友会（溝口久男会長、会員百十三人）が、十一月二十八日望岳園を慰問し、共猟会でとったキジやカモなど約二十羽を贈りました。

お年寄り達は、大きなカモや、美しいキジに大喜び。溝口会長は「今回で八年目になりました。これを食べて、長生きしてください」と話しながら、代表者に手わたしました。望岳園の食卓に、おいしい炊き込みご飯がのぼったことでしょう。

キジを贈られ大喜び

精矛神社にゲートボール場が

日本山の精矛神社境内のゲートボール場開きが、十二月二日行われ、里ノ上、里ノ下、小陣、吉原の長寿会員のかたが、町ゲートボール協会の四元義雄審判員の指導で、模範試合などを楽しみました。

これは「高齢者の生活を豊かにするメニュー事業」として県と町の補助金で建設されたもので、町内では十六か所目になります。

お年寄りの中には、「ズバッ見っちょいやれば、手がふるえもんさオ」と言いながらも一度でゲートボールを通過させる人もあり、ゲートボール熱はますます盛んになりそうです。

なかなか通らんナー

中野分団・錦江分団に消防車を配備

町消防団の中野分団に小型動力ポンプ付積載車が、また、錦江分団には、消防ポンプ自動車（BD一型）がそれぞれ配備されました。

今後、防火活動などに大いに威力を発揮することでしょう。

本町では、昭和五十八年中に二件の火災が発生しました。

火事はチョットの油断から起こります。ストーブなど火の気を使う機会も多い季節。みんなで火の用心を心がけましょう。

春の七草

正月七日に七種の若菜を生土神と父母に奉ると、春の気病、夏の疫病、秋の痢病、冬の黄病を治す効験があるという。中国ではあつものにしてたべたが、日本では室町時代に入ってかゆに炊くようになった。

初春の縁起を祝う行事である。

「せり、なずな、ごぎょう、はこべら、ほとけのざ、すずな、すずしろこれぞ七種」の効用はどうでしょうか。

●**セリ**＝神経痛、リウマチ、高血圧に効用があり、葉のしぼり汁を飲ませると幼児の解熱によろしい。

●**ナズナ**＝昔から広く食用にされ

薬草 知られざる効き目 ④

り、気管支カタル、ぜんそくに利用します。

●**ハコベ**＝産後の浄血、催乳、利尿に、しぼり汁を打ち身につけ、高血圧、下痢止め、腹痛、利尿、止血に利用されています。

●**ごぎょう**（ハハコグサ）＝昔は若芽を食用にし、餅につきまぜていました。煎服して咳止め、痰切虫垂炎にみそ汁、おひたしで食べます。

●**ほとけのざ**（タビラコ）＝昔、中国では薬用に使用されたそうですが、日本では使われておりません。

●**すずな**（カブ）＝根をすりおろし、ひび、しもやけ、あかぎれにつけ、声のかれに根をすりおろし汁を飲む。又、せきにも良い。

●**すずしろ**（ダイコン）＝根のしぼり汁が打ち身、口内炎、のどのつまり、頭痛、食い過ぎ、胸やけに効あり。おろし汁にしょうが汁一滴、しょうゆ、氷砂糖を湯でまぜて飲ませるとはしかに特効があります。

（筆者　上萩大治）

竜門句会

実南天土雛のまみあざやかに　鶴田　耕
窯入れの壺いたはるや返り花　能勢真砂子
水光り初むるは蓮の枯るるなり　横山　江南
冬晴や汐引く川の幾流れ　井之上透山
捨菊に黄泉の移り香あるごとし　恒吉　斗南
寒雷の降らで深夜を鳴り籠る　加藤　白柳
島を蔽ふ大噴煙や冬の海　高木　正男
冬空や芦にくいこむ湖青し　柳田　稔
しぐれ来て向いの山の遠のけり　上野　光
懸崖菊千の白さに光溜め　古江　重美
竹筒の小銭重たき十二月　川崎　黒兎
束の間に散りて終りぬ榎の葉　宮脇　思川

お知らせ

宅地建物取引 無料相談を実施

県では、社団法人県宅地建物取引業協会と共催で、巡回宅地建物取引無料相談を実施します。

宅地建物の取り引きは、売買の手続きや不動産登記及び税金など難しい問題が多く、一般のかたがたにはなかなかなじみが薄いこともあり、取り引きに関する苦情相談が相当数にのぼっています。

そこで、大切な財産を失ったり、あるいは大きな損害を受けることがないように、適正で円滑な宅地建物の取り引きなどが行われることを目的として、無料相談を次のとおり実施します。

宅地建物取引などについての悩みや苦情のほか、いろいろお困りの問題について、弁護士、税理士、その他関係の相談員がお答えしますので、ご遠慮なくご相談ください。

▽一月二十二日（日）…姶良町姶良町公民館

▽二月五日（日）…鹿児島市第一会場・丸屋デパート第二会場・スーパーダイエー

◎各会場とも、時間は午前十時から午後四時までです。

胃がん検診のおすすめ

がんは無自覚のうちに静かに進行しますが、早く発見すればなおせる病気です。

次のとおり胃がん検診が実施されます。ぜひ、この機会に受診しましょう。

▽検診日…二月六日（月）から二月十四日（火）（うち七日間）

▽受付…常時受け付けています。

詳しいことは、町役場住民課または、自衛隊鹿児島地方連絡部国分募集事務所（電話〇九五二四―五―一八三六）へお問い合わせください。

自衛官を募集

防衛庁では、次のとおり自衛官を募集しています。

◎二等陸・海・空士

▽応募資格…採用予定月の一日現在、十八歳以上二十五歳未満の男子で、日本国籍を有する者

▽場所…町福祉センター

▽対象者…町内居住者で四十歳以上の人（事業所などで受診された人を除く）

▽料金…五百円（但し、国民健康保険加入者、生活保護者、反土、町場地域の方は無料）

◎申し込み先…町役場保健衛生課保健係（電話二―二一一一）

雇用保険の不正受給をなくそう

最近、雇用保険の不正受給が増加しています。

全国で二十八億二千万円、県内で六千八百九十万円、国分公共職業安定所管内で五十七件、四百九十万円。

これは、就職、就労などを申告せず、雇用保険を不正に受給した金額です。

「雇用保険、ルールを守り正しい受給」

うぶ声

十一月二十一日から十二月二十日まで受付分

出生児	保護者	自治会
前田久美子	郁夫	西江口団地
本中野　真	實	蔵王団地
市薗　由季	照良	西江口団地
黒木　健吾	貢	吉原
東　尚之	秀行	岩原西
大野　正輝	清文	蔵王団地
石野　勇樹	孝昭	蔵王団地
石野あゆみ	孝昭	蔵王団地
前田　誠	正隆	小田倉
村崎　彩	克己	垂ノ口
稲田　智仁	繁昭	空港団地
桃木野裕美	千博	川原
山口　玲奈	光明	赤坂
越迫　理香	司	春日団地
吉村　麻衣	和美	西ノ原
原口　秋子	和雄	蔵王団地
日髙　昇吾	明仁	田中
瀬之口太一	澄雄	蔵王団地
大脇　京美	正弘	下新道
金井　拓也	稔	西汐入下
谷口　秀健	潤一郎	今町
岩田　瞳	隆二	柳田
鶴　寿恵	正弘	萩原
松元　将悟	政己	蔵王団地
野村　美仁	保美	空港団地
津崎　晃生	高志	下新道

ご寄付

香典返しのかわりにご寄付をいただきました。厚くお礼申しあげますとともに故人のごめい福をお祈りいたします。（　）内は故人。

＝町社会福祉協議会へ＝

二万円　今町　馬場正弘（正徳七八）

二万円　上木田　穂満三郎（タケ七四）

三万円　須崎　津曲幸子（政己五三）

五万円　西反土後　稲留チエ子（繁七一）

三万円　菖蒲谷下　上村富男（ユキ九四）

三万円　隈原上　隈原サト（金之助八四）

二万円　西ノ原　鳥居チエ子（重忠六〇）

二万円　西ノ原　鳥居チエ子（イセギク八七）

三万円　須崎　永吉栄吉（サキ八六）

三万円　東諏訪　白坂勝彦（キクノ九五）

五万円　空港団地　廣川章（雅浩二〇）

二万円　岩原西　東　哲二（ナセ八六）

三万円　岩原東　木村芳子（茂六二）

一万円　東諏訪　犬童博子（アキ八四）

二万円　下東木　渋谷　勲（トメ八一）

＝国民年金協議会へ＝

一万円　東諏訪　犬童博子（アキ）

＝町育英奨学資金へ＝

三万円　菖蒲谷下　上村富男（ユキ）

一万円　東諏訪　犬童博子（アキ）

▽十二月二十日までのご寄付を掲載いたしました。

あなたの載った広報紙はありませんか？

昭和四十五年ごろから現在までの、既刊の広報紙をさしあげます。数量に限りがありますので、お早目に。